（別添資料１）

事業所名　放課後等デイサービス　優

支援プログラム

作成日　2026 年　10 月　10 日

法人（事業所）理念		１つでも多くのことができるようになり、将来自立した生活を送れるようになる。							
支援方針		・集団行動を通じて色々なことを体験・経験し、自分でできることを増やしていけるようになる。 ・遊びや活動を通じて他者との関わり方を覚えていく中で自分の気持ちの伝え方を身に着けていけるようになる。 ・自分が行うべき行動を理解し自ら考えて行動に移せるようになる。 ・遊びや活動を通じて日常生活に必要なスキルを身に着けていけるようになる。							
営業時間	平日	15 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり		
	学校休業日	10 時	30 分から	16 時	0 分まで				
		支　援　内　容							
本人支援	健康・生活	・毎日の健康管理を習慣化し、自分でも体調に気を配りながら生活できるよう支援する。 ・危険を予測しながら行動できる力を育て、安全に配慮して生活できるよう支援する。 ・LST等の活動を通じて、身だしなみ・ルール・言葉遣いなど日常生活に必要な力を身につけられるよう支援する。							
	運動・感覚	・音楽活動や運動療育を通じて体を動かす楽しさを感じ、体幹・バランス力・日常生活に必要な体力の向上を図れるよう支援する。 ・作業や制作活動の中で指先の操作性を高め、集中して取り組む力を育てられるよう支援する。 ・自己肯定感を高めることでできることを増やし、意欲的に挑戦しながら苦手を克服し、自分の強みに変えていけるよう支援する。							
	認知・行動	・視覚ツール等を用いることで時間配分を意識して行動できるように支援していく。 ・先のことを見越して自ら考えて行動していけるように支援していく。 ・コグトレやビジョントレーニング等の活動中で他者との距離感を把握できるようになり、良好な関係性を築いていけるように支援していく。							
	言語 コミュニケーション	・挨拶等が自ら進んで行えるように支援していく。 ・遊びや活動を通じて自分の気持ちを相手に伝えられるようになるとともに他者の気持ちにも聴きながらコミュニケーションを図っていけるように支援していく。 ・その時々に見合った言葉遣いや行動を身につけられるようになることで他者とうまくコミュニケーションを図っていけるように支援していく。							
	人間関係 社会性	・集団行動を通じてルールや約束を守ることを学び、他者との協調性を育んでいけるように支援していく。 ・遊びや活動を通じて色々な事を経験していく中で感情をコントロールできるようになり良好な対人関係を築き、社会性や人間関係を学んでいけるように支援していく。 ・子どもたちのその時々の感情に寄り添うことで周囲をの安定した関性を保っていけるように支援していく。							
家族支援		送迎時やHUGシステムを通じて日々の様子を伝えることで随時情報共有するとともに、必要に応じて家族との連携を図りながら相談援助を行います。				移行支援	関係機関との連携を図り、担当者会議やモニタリングを通じて支援の方向性を整理し、本人が無理なく次のステップへ進めるよう移行支援を行いまｓ。		
地域支援・地域連携		・地域の集いのイベントの場等に出向き、地域の子ども達との交流を行います。・福祉サービス等と連絡を取り合い、連携会議等を行うことで情報の共有を行います。				職員の質の向上	内部研修・外部研修を継続的に実施し、特性理解・支援方法・危険対応などの技術を高めることで、職員の支援力向上に努めます。		
主な行事等		月1回調理実習・お誕生日会・公園や施設見学・季節ごとのイベント＜花見・プール・ハロウィン・クリスマス・節分等＞							